

令和6年度の森林環境譲与税の用途について

地域振興課

1 森林環境譲与税の活用の効果

本村は、総面積の97%が山林であり、魚梁瀬杉に代表される良質な木材産地として、古くから林業の村として栄えてきました。このような背景から、本税についても積極的に活用し、森林整備や木材の普及・啓発を強力に推進していきたいと考えています。

令和6年度においては、主に森林管理の意向調査および私有林の整備、高性能林業機械の導入、担い手確保対策等に活用し、基金残高2,369千円は、令和7年度以降の事業費の財源とします。

なお、令和7年度も昨年度に引き続き、森林環境譲与税を積極的に活用し、森林管理の意向調査及び私有林の整備、担い手確保対策等の事業に取り組みます。

2 森林環境譲与税の用途の内容

(1) 歳入 単位：千円

区分	金額
森林環境譲与税	32,822
村費	566
計	33,388

(2) 歳出（使途内訳）

単位：千円

事業名	事業費			事業内容	事業実績
	総額	財源内訳			
		R6森林環境譲与税	他の財源		
森林経営意向調査業務委託料	1,639	1,639	0	優先して整備が必要な森林の洗い出し、森林所有者に対する説明会を実施するとともに、優先して整備が必要な森林の所有者に対し、森林管理の意向調査を実施。	【対象】朝日出地区 面積：215.13ha 216筆
高性能林業機械等整備事業	19,042	18,500	542	村内製材工場等に必要原木増産、安定かつ効率的な生産を推進することにより、供給体制の構築を図るため、村内事業者が高性能林業機械等の整備を行う事業に要する経費に対する補助	小旋回型油圧ショベル：2台 グラブソー：1 ウインチ付グラブ：1
馬路村林業担い手確保対策事業費補助金	1,595	1,572	23	林業労働者の新規就業の促進及び技能の向上など、林業担い手の確保や育成に必要な事業を実施する村内事業者に対する補助	インターンシップ受入数：12名 受入日数：延べ72日
馬路村里山整備事業	9,999	9,999	0	森林所有者により適切な整備が期待できない里山について、管理・整備を推進することにより山林が有する快適環境形成機能や保健・文化機能、公益的機能や景観の維持・向上・回復を図る。	一谷地区、影地区、魚梁瀬地区、相名地区
森林地図管理システムリース料	713	712	1	林地台帳と地積調査のデータを連携し、データの整備・更新を図るための費用。	
自伐林家作業道整備事業	400	400	0	森林・林業に親しみ、山や環境への関心を深めてもらうことを目的として開催するイベントへ補助。	1件：W=2.5m、L=200m
計	33,388	32,822	566		